



[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ](#) [生涯学習・社会教育](#)

## ひので映画大使最新版

### 第63回映画大使「GAMBA(ガンバ) ガンバと仲間たち」

- ・ 期日 平成27年10月8日(木曜日) ※試写会にて開催
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

#### 作品紹介

テレビアニメ、ミュージカル化もされた斎藤惇夫のロングセラー児童書『冒険者たちガドラえもん』で日本中に感動をもたらした白組が映画化した3DCGアニメーション。

エグゼクティブプロデューサーに「アメイジング・スパイダーマン」シリーズなどのアヴ・ル」のベンジャミン・ウォルフィッシュ、脚本に「寄生獣」シリーズなどの古沢良太らが結成された「結成」の吹き替えも担当した神田沙也加、能楽師の野村萬斎のほか、豪華声優陣による。

最高の映像技術と音楽、豪華声優陣によって、ネズミの主人公ガンバたちの仲間を思いやる心を引き出している。



(C) SHIROGUMI INC., GAMBA

## 映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介する

### 映画大使の「第一声！」

---

- ☆ 子どもに見せてあげたいですね！
- ☆ 良い内容の作品でしたね！
- ☆ ストーリーがわかりやすくて良かったですね。
- ☆ 安心して観ていられたね！
- ☆ イタチとの格闘シーンは迫力がありましたね！



今回参加された、映画大使の皆さんです！

### 映画大使の「映画のツボ！」

---

#### Aさん

前評判も何も調べずに参加しました。内容は良くあるストーリーで、弱いものが団結してましたね。良かったと思います。

#### Bさん

ストーリーは勧善懲悪で、ほのぼのとしていて、友達や、知らない人とも助け合って強い者に向など、多くの事が盛り込まれていて、子ども達にも観させてあげたいと思うような映画でした。私も

#### Cさん

アニメーションなので、子ども向けかなと思っていましたが、良い内容の作品でしたね。比較的礼儀正しく観ていたと思います。それは、内容が良かったので、そのような

普段、生活している中で、困った事があった時にどのようにそれを解決して行くかを考えるのが多いと思っています。この映画の中でも、イタチとネズミが対決する事が描かれているのですが、ネズミは工夫をして難を逃れたのだと思いますね。

## Dさん

---

私も久しぶりにアニメーションの映画を観たのですが、全体的に良い作品だなと思いますが、イタチの迫力が凄くて圧倒されて、迫力があってよかったなとも思いましたね

## Eさん

---

ストーリーはわかりやすく良かったなと思いましたね。1975年にテレビシリーズが放送されたなと思いました。イタチとネズミの海の中の格闘シーンで、イタチが迫ってきて凄か子どもが観てもショックを受けないように、泡を描いたりして綺麗に描かれていましたね

子どもが観るように、勧善懲悪で、最後はハッピーエンドの物語でしたね。

## Fさん

---

「スタンドバイミー ドラえもん」の白組の作品なので、凄くリアルなのだろうと思っていまさふさして、風景なども実写のようで、コンピュータグラフィックは凄いなと思いました

話の内容が王道の作品だなと思いました。

## Gさん

---

近年のアニメーションは、技術が凄すぎて、デジタルが激しすぎて、色彩がきつくて日本人の方が丁寧に作ったコンピュータグラフィックだったためか、そのような事が無い事したが、3D版もあるという事なので、3D版ですと更に迫力が増すのかなと思ながら観

生きている年月を重ねていくと、落ち込む事もあるので、今日は子ども向けのアニメーションの登場人物(ネズミ)のキャラクターから学ぶ事があったなあと思いましたね。特に『中』中に不幸と感じる事や、否定する事が無く、表情も穏やかで、他の人が落胆していたりしている姿に心を打たれましたね。理想的な姿だと思いました。他の登場人物も表に見え一面を持っていたので、精神的にも凄く良い影響を与える映画だなと思ましたね。

エンドロールも洒落ていて、エンディングテーマも90年代に人気のあった小沢健二さんの歌を付ですが、良いセンスで良い人選だなとも思いましたね。

## Hさん

---

とても小さな子もいる中で、最初は少しざわめきがありましたが、途中から、静かに観子どもも、大人も面白く観られる作品なのだと、凄く感じましたね。話の内容は勧善懲悪れました。最近のアニメーション作品には、悪役にも裏事情があったりとか、伏線が沢山で観る事が出来ない事が多いのですが、この作品は王道の物語なので、凄く安心して観て、観る事ができました。

### 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

---

- ・この作品を観て、勇気は伝わっていくものだなと思ましたね。
- ・勇気や、諦めない気持ちなど、人生に大切なものが何か描かれている良い作品で

- ・必要のない人は一人もいない、みんなが必要なのだという描き方も良いですね。
- ・それぞれの登場人物(ネズミ)のキャラクターがはっきりしていましたね。
- ・登場人物(ネズミ)のキャラクターが顔に現れていて、それぞれの人物(ネズミ)は自分
- ・この映画はコンピュータグラフィックでリアルに描かれていますが、どのように作ったのか見てみ

### まとめ

---

この作品は、原作がロングセラー児童書『冒険者たちガンバと15ひきの仲間』であり、『ガンバの冒険』として放映されていたこともあり、この話を既に知っている方には、懐かしさでは、少し懐かしさを感じるものとなっています。

そして「STAND BY ME ドラえもん」などのコンピュータグラフィック製作で知られていビッグプロジェクトとして、現在の最新技術を駆使して製作しています。

話の内容は、勧善懲悪の昔からある『最後は正義が必ず勝つ』という、わかりやすい。ネズミは、それぞれが違った個性をもっており、私達の身近にいそうなキャラクターとな切な、諦めない気持ちや、どんな時にも勇気を持って立ち向かう事などが描かれていま

イタチとの戦いのシーンなども迫力がありますが、残酷さはなく、安心して小さなお子

劇場の大スクリーンで是非、ご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画についてをすることが出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、年齢や経験などの異なる発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

### 関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

## お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係  
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

---

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)

---

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.